

## 超音波診断装置プロサウンドSSD-3500が1万台を突破

[2007.03.15] 超音波診断装置

アロカ株式会社（本社：東京都三鷹市牟礼6-22-1 社長：吉川義博）は、主力商品である超音波診断装置プロサウンドシリーズの汎用普及機SSD-3500の出荷台数が、2007年2月時点で1万台を突破しました。

血流情報を可視化するカラードプラ技術（1983年に同社が世界で最初に開発商品化した技術）を搭載した本格的な超音波診断装置で1万台を達成したのは、この商品がアロカ株式会社の歴史上、初めてのことです。

世界的に見ても画期的な出来事で、ベストセラー超音波診断装置としてのブランドを確立しました。

プロサウンドSSD-3500は日本を含む世界各国で活躍しています。

■詳細情報はこちらからご覧ください。[PDF\_5.5KB]

